

## 当院にて抜歯の治療を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学保存修復学講座において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

### 1. 研究課題名

唾液タンパク質がヒトエナメル質の再石灰化に及ぼす影響

### 2. 研究目的

エナメル質初期虫歯は再石灰化させることで虫歯の進行を抑制できますが、この再石灰化に唾液タンパクがどのような影響を与えているのか解明されていません。本研究では初期エナメル質虫歯の再石灰化に対する唾液タンパク質の影響を調査いたします。

### 3. 研究方法

抜歯した歯を本研究に使用いたします。

選択基準は当院保存科外来にて抜歯と診断され、歯冠部エナメル質が残存している歯を対象とさせていただきます。

エナメル質を使用した研究を行い、学会発表・論文投稿を行わせていただきます。

調査の対象となるのは、2017年2月から2019年11月までに当院保存科にて抜歯を受けられた方です。

### 4. 研究期間

本研究の研究期間は、倫理審査委員会承認後(2020年1月23日)～2021年3月31日です。

### 5. 研究に関する情報公開の方法

日本歯科保存学会、東京歯科大学学会、国際学会での発表を予定しております。

### 6. 研究協力者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

新たに生じる負担、リスク等はありません。

### 7. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

### 8. 費用等に関すること

新たに発生する費用負担、利益相反はありません。また謝金等はありません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

東京歯科大学 保存修復学講座

研究責任者（情報管理責任者） 中村圭喜

連絡先 03-6380-9127